

# ケッティーのFX講座

## 第4回～第8回

手法のおさらい

By ケッティー

# 注意事項

## ■著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者にあります。

本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

## ■使用許諾契約書

本契約は、本冊子入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

### 第1条 本契約の目的:

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

### 第2条 禁止事項:

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、この書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

### 第3条 損害賠償:

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

### 第4条 契約の解除:

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

### 第5条 責任の範囲:

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

# 値幅の大きなレンジ相場のエントリーポイント①



## 値幅の大きなレンジ相場のエントリー手法

・ 直近のトレンドと同じ方向のみでエントリーをする方法 (グリーン○のみ)

上昇トレンド→ロング (買い) エントリーポイントのみ

下降トレンド→ショート (売り) エントリーポイントのみ

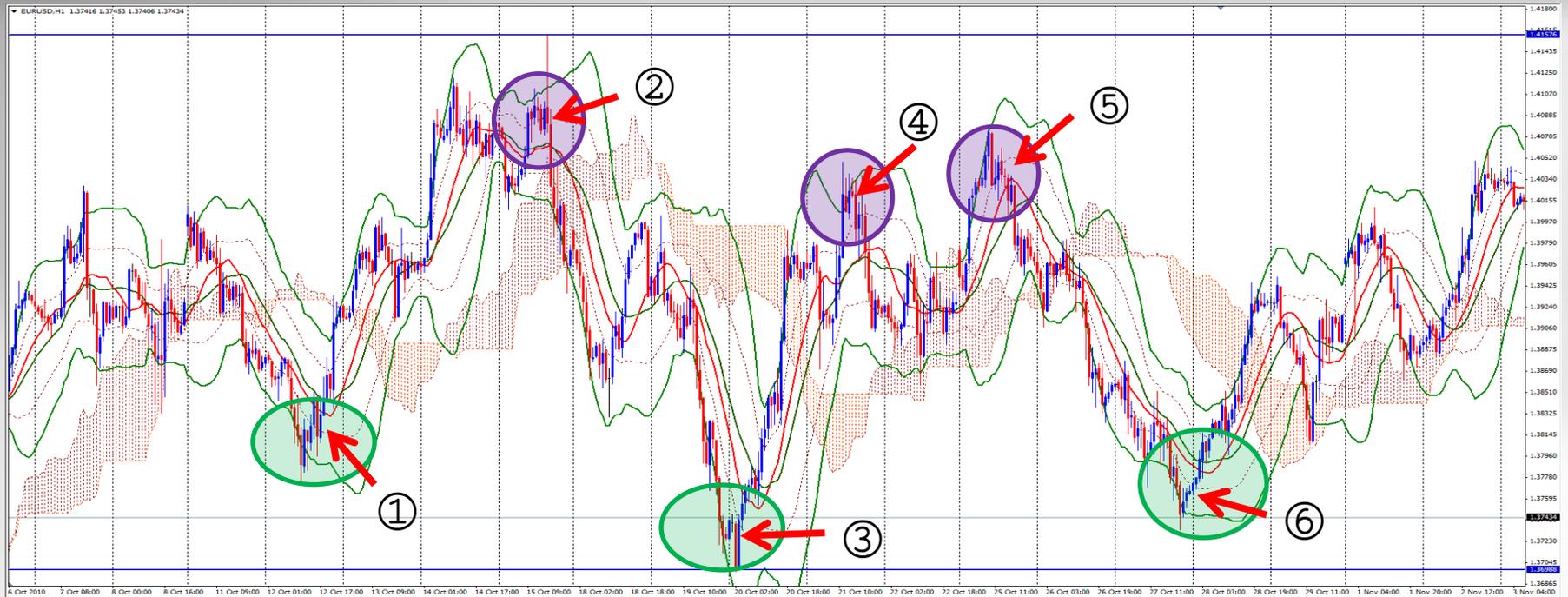
※この手法は直近のトレンドが継続する場合にはそのままポジションを保有して利益を伸ばせる可能性があり、精神的にも楽な手法

・ 直近のトレンドの流れも意識するが、数日の揉みあいでは上下でエントリーする手法。

※この手法は上下のレンジで利益を取っていくので、レンジ相場で沢山利益を抜き取ることができる。

トレンド転換が起きたときにはとても美味しい場面でエントリーしていることになる。  
→トレンド転換で攻める時と同じ発想となることは覚えておきましょう。

# 値幅の大きなレンジ相場のエントリータイミング



## 値幅の大きなレンジ相場でのエントリータイミング

①  $\pm 2\sigma$  をはみ出て、少し内側に入り、直近高値越え、直近安値割れをできなかったタイミング。（＝短期足で見るとトレンドの終了を確認できた所）

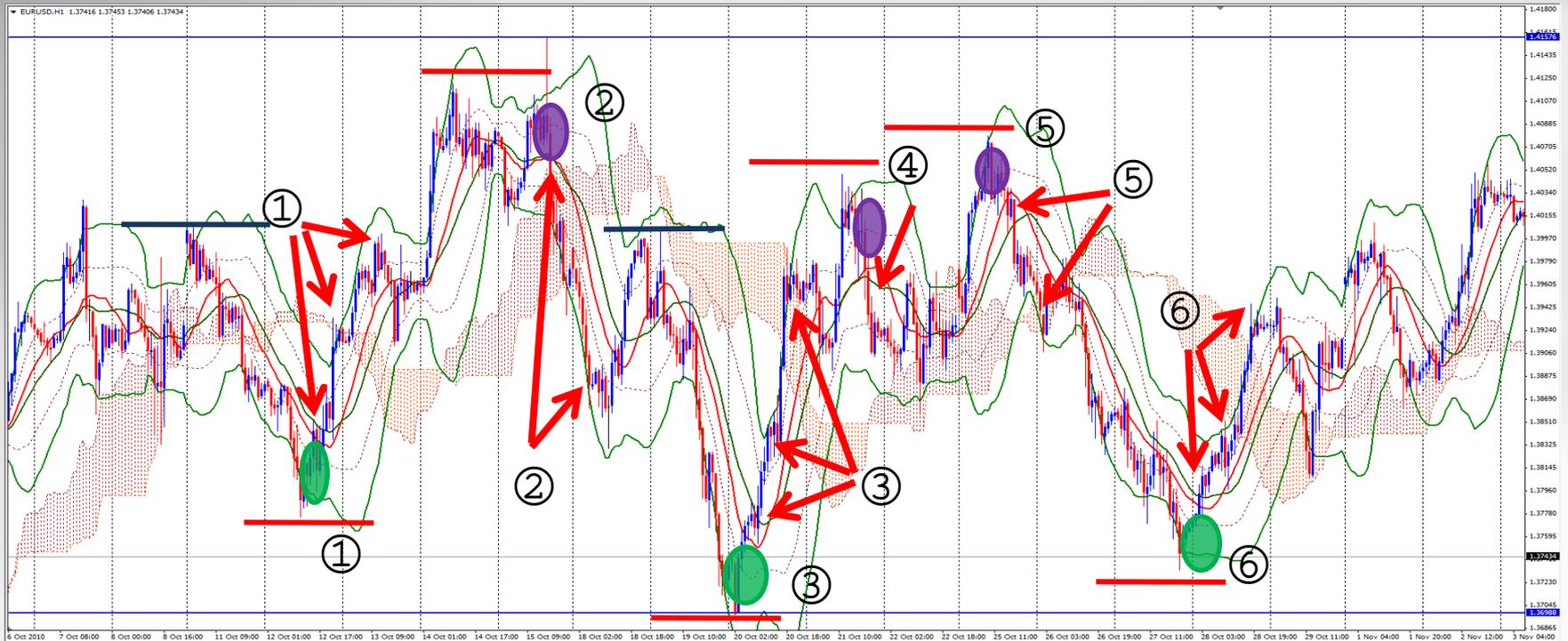
※2回、3回の山や谷を付ける時もあれば、1回の山で反対の方向に行く時もある。

② 長期足で反転を示す確率の高いサイン（上ヒゲ、下ヒゲ）を付けた時の次の足。

### ※注意点※

順張り(トレンドフォロー)のエントリーポイントとは真逆の発想で入らなければならないので、順張りの考え方は捨てるように。しかし、短期足で見るとトレンドの終了から新たなトレンド発生ポイントで乗るタイミングでもあるので短期足でエントリーを測る時は直近のトレンドの終了を認識してエントリーを心がける。

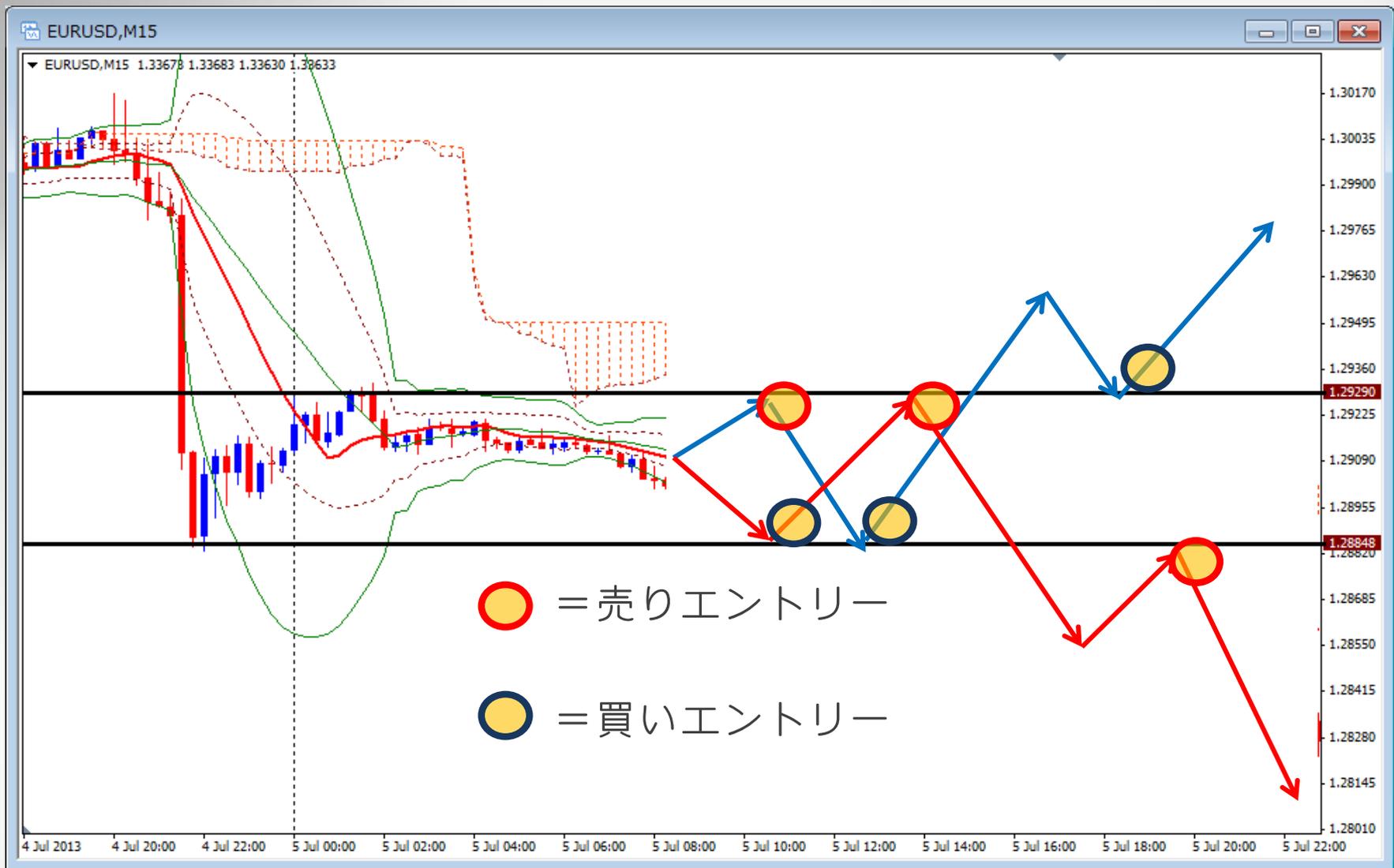
# 値幅の大きなレンジ相場の損切り値と利確値のポイント



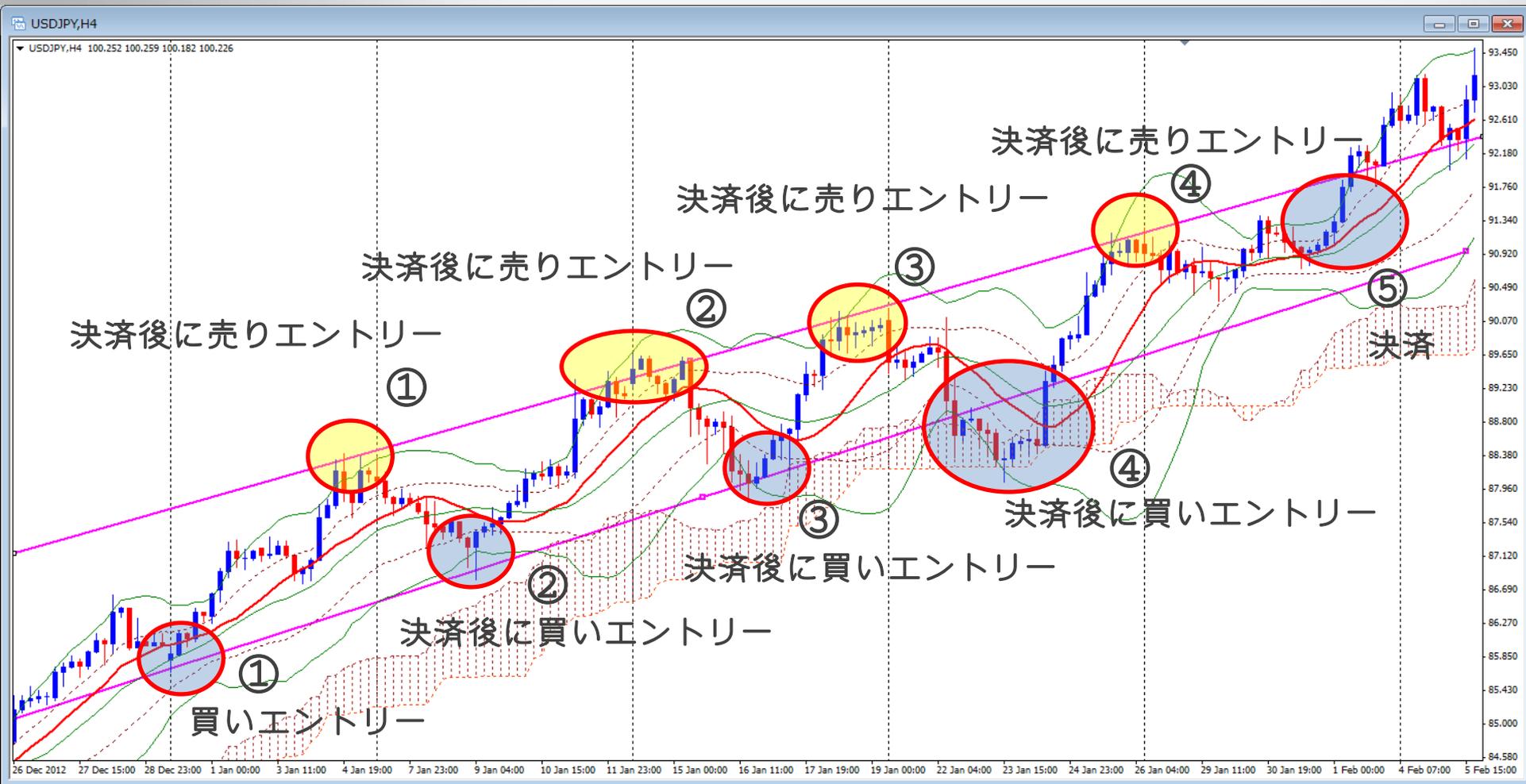
値幅の大きなレンジ相場での損切り値のポイント（赤ライン）  
①エントリーした値の付近の最高値・最安値から少し離れた所

値幅の大きなレンジ相場での利確値のポイント  
①MA, もしくはBBミドルラインタッチで決済  
②エントリーと逆の2σタッチで決済  
③レンジ上限、下限付近（サポレジ）での決済

# BOX圏からのエントリーシナリオを複数立ててみよう！

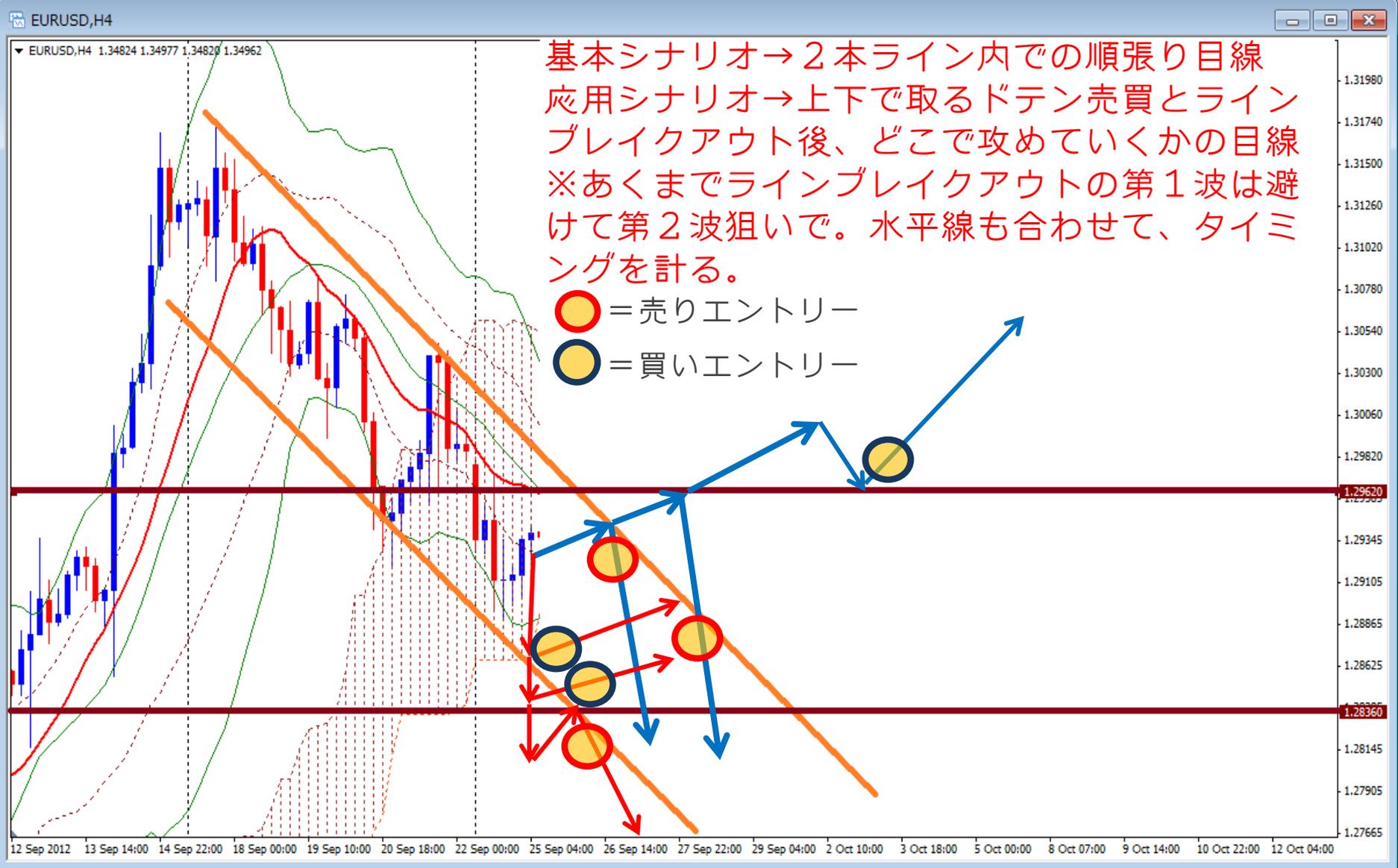


# チャンネルライン内での応用エントリーパターン



値幅の大きなライン内では、ドテン売買で攻める事ができる。

# チャンネルライン内からのエントリーシナリオを複数立ててみよう！

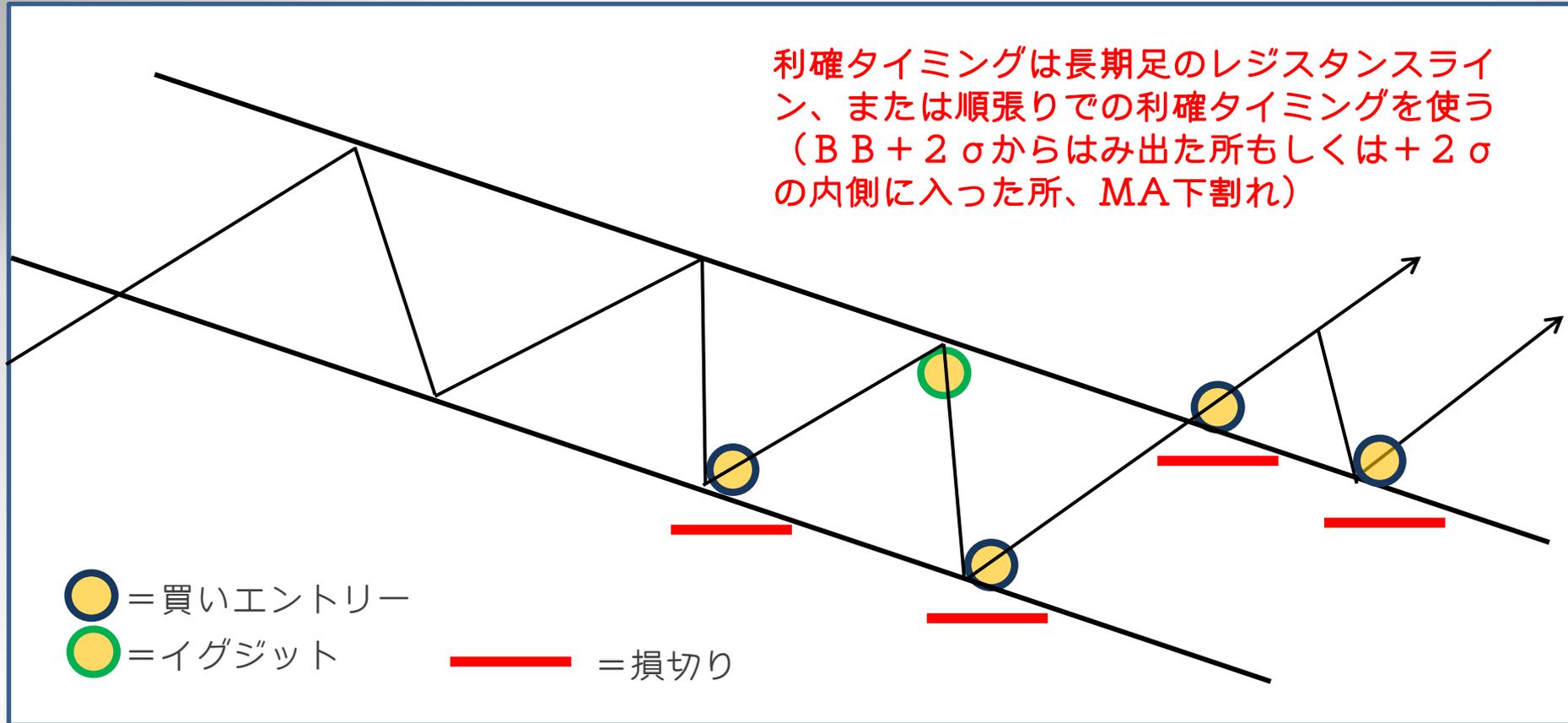


基本シナリオ→2本ライン内での順張り目線  
応用シナリオ→上下で取るドテン売買とライン  
ブレイクアウト後、どこで攻めていくかの目線  
※あくまでラインブレイクアウトの第1波は避  
けて第2波狙いで。水平線も合わせて、タイミ  
ングを計る。

- = 売りエントリー
- = 買いエントリー

# 上昇フラッグでのエントリーポイント、損切り、利確の置き方 エントリーシナリオの立て方

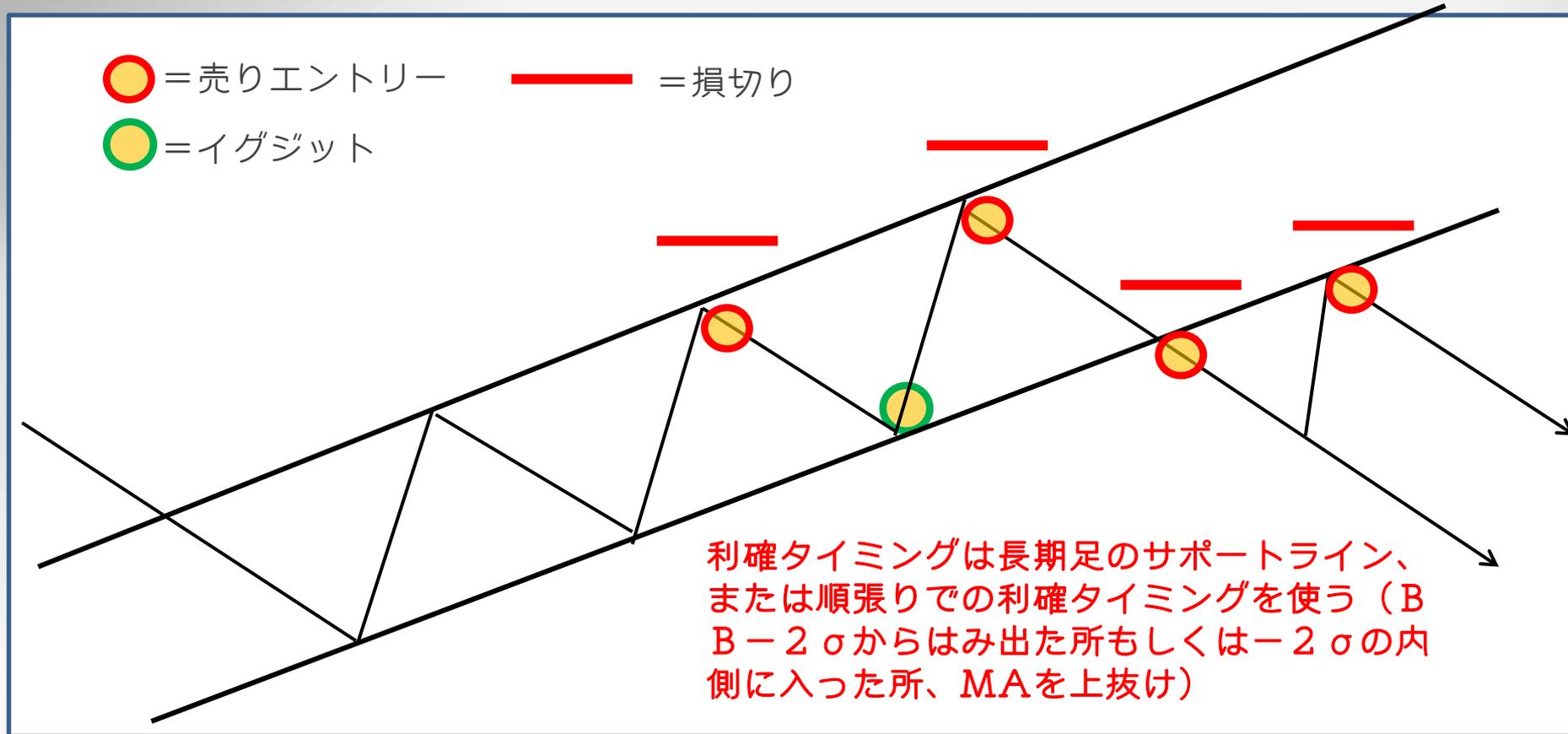
## 上昇フラッグ



- ・ フラッグ下限からの買いエントリーをして、フラッグ上限で反発した時は一旦利確をして逃げるようにする。
- ・ 基本的にはトレンド継続のブレイクアウトを狙うので、フラッグ下限でのポジションを持ってブレイクした時はそのまま保有し、ブレイクアウトをしたらエントリーをする。

# 下降フラッグでのエントリーポイント、損切り、利確の置き方 エントリーシナリオの立て方

## 下降フラッグ

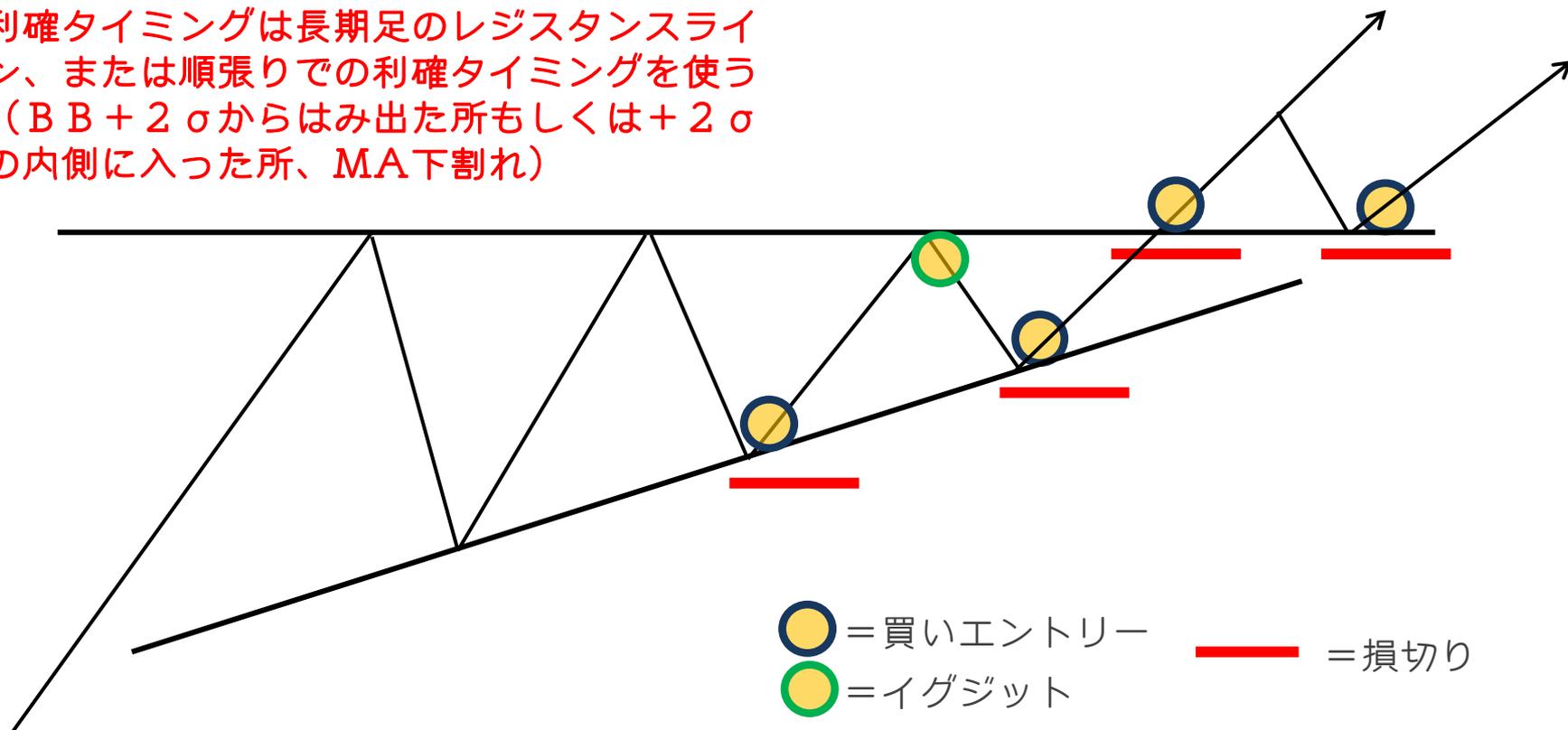


- ・ フラッグ上限からの売りエントリーをして、フラッグ下限で反発した時は一旦利確をして逃げるようにする。
- ・ 基本的にはトレンド継続のブレイクアウトを狙うので、フラッグ上限でのポジションを持ってブレイクした時はそのまま保有し、ブレイクアウトをしたらエントリーをする。

# 上昇トライアングルでのエントリーポイント、損切り、利確の置き方 エントリーシナリオの立て方

## 上昇トライアングル

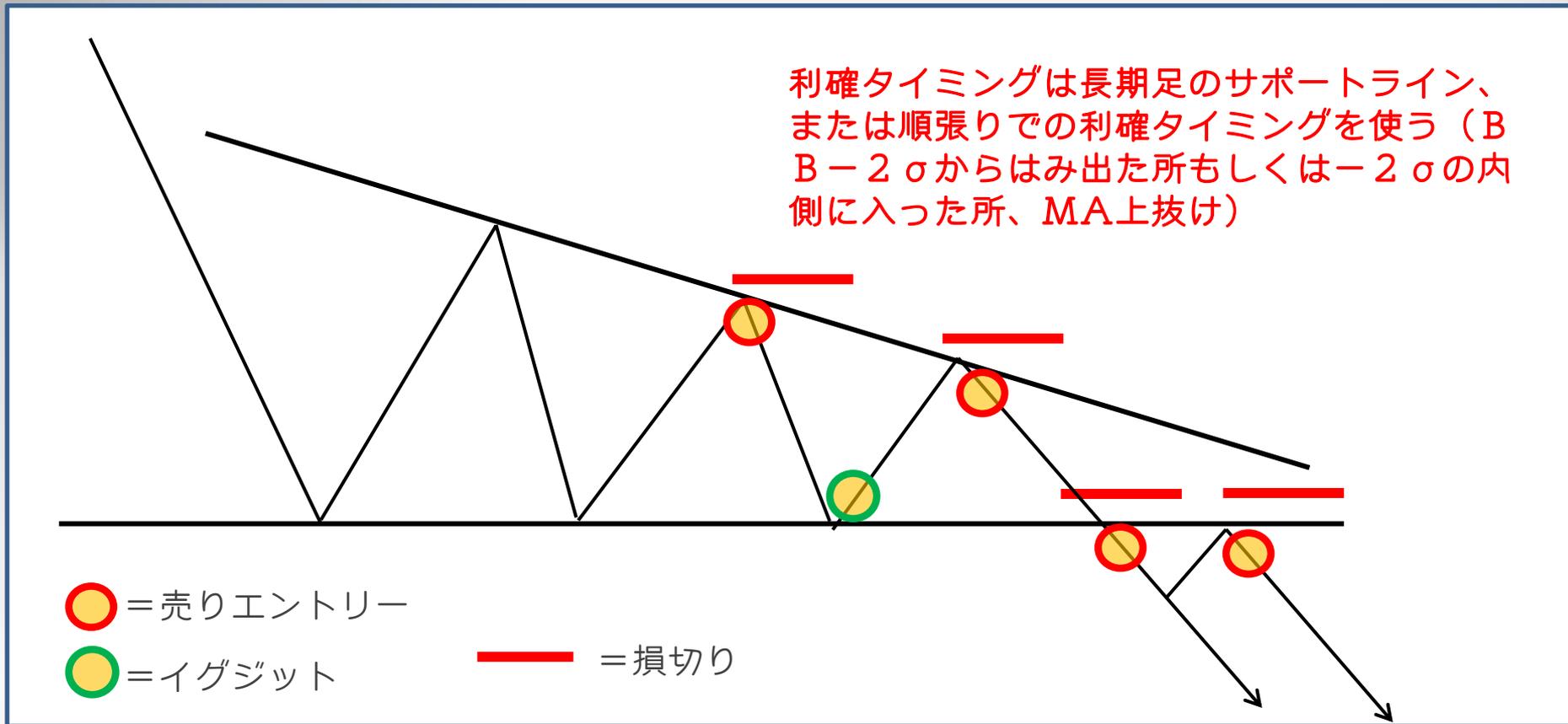
利確タイミングは長期足のレジスタンスライン、または順張りでの利確タイミングを使う  
(BB + 2σからはみ出た所もしくは +2σの内側に入った所、MA下割れ)



- ・トレンドライン下限からの買いエントリーをして、水平線上限で反発した時は一旦利確をするか損切りを建値においてトレンドラインで反発するかを見極める。
- ・基本的にはトレンド継続のブレイクアウトを狙うので、トレンドライン下限でのポジションを持ってブレイクした時はそのまま保有し、ブレイクアウトをしたらエントリーをする。

# 下降トライアングルでのエントリーポイント、損切り、利確の置き方 エントリーシナリオの立て方

## 下降トライアングル



- ・トレンドライン上限からの売りエントリーをして、水平線下限で反発した時は一旦利確をするか損切りを建値においてトレンドラインで反発するかを見極める。
- ・基本的にはトレンド継続のブレイクアウトを狙うので、トレンドライン上限でのポジションを持ってブレイクした時はそのまま保有し、ブレイクアウトをしたらエントリーをする。

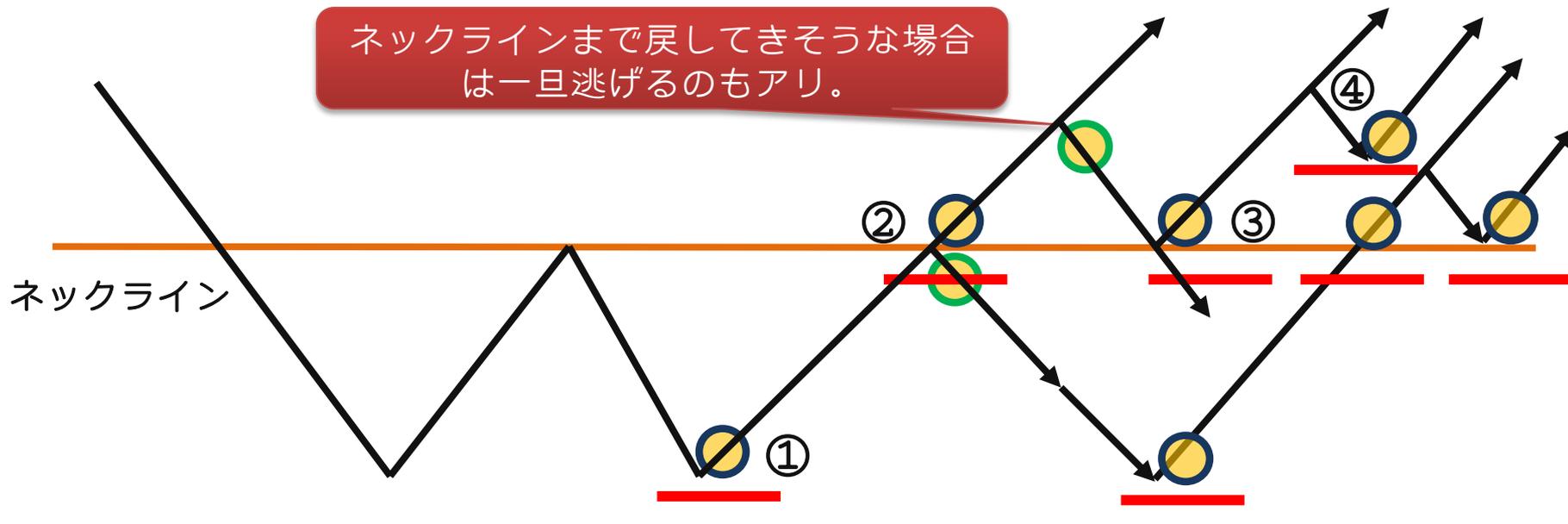
# Wボトム (トリプルボトム) でのエントリーポイント、損切り、利確の置き方、エントリーシナリオの立て方

## Wボトム (トリプルボトム)

● = 買いエントリー  
● = イグジット  
— = 損切り

利確タイミングは長期足のレジスタンスライン、または順張りでの利確タイミングを使う (BB + 2σからはみ出た所もしくは +2σの内側に入った所、MA下割れ)

ネックラインまで戻してきそうな場合は一旦逃げるのもアリ。



- ・ ①のエントリーはWボトム形成過程なので上級者向け。起こるであろうWボトムを見越してエントリーを仕掛けるので、逆行したら即損切りを忘れない事。
- ・ ②はダマシに会いやすく、建値まで戻ってくると分かってエントリーする場面。第1波になるので見送るのが無難な場面となる。
- ・ ③はレジサポ転換になって上昇する場面もしくは第2波となり一番安全なエントリー場面となる。
- ・ ④は第3波。大きくトレンドを取れるところではないが、通常の間張りでのエントリーする場面となる。

# Wトップ（トリプルトップ）でのエントリーポイント、損切り、利確の置き方、エントリーシナリオの立て方

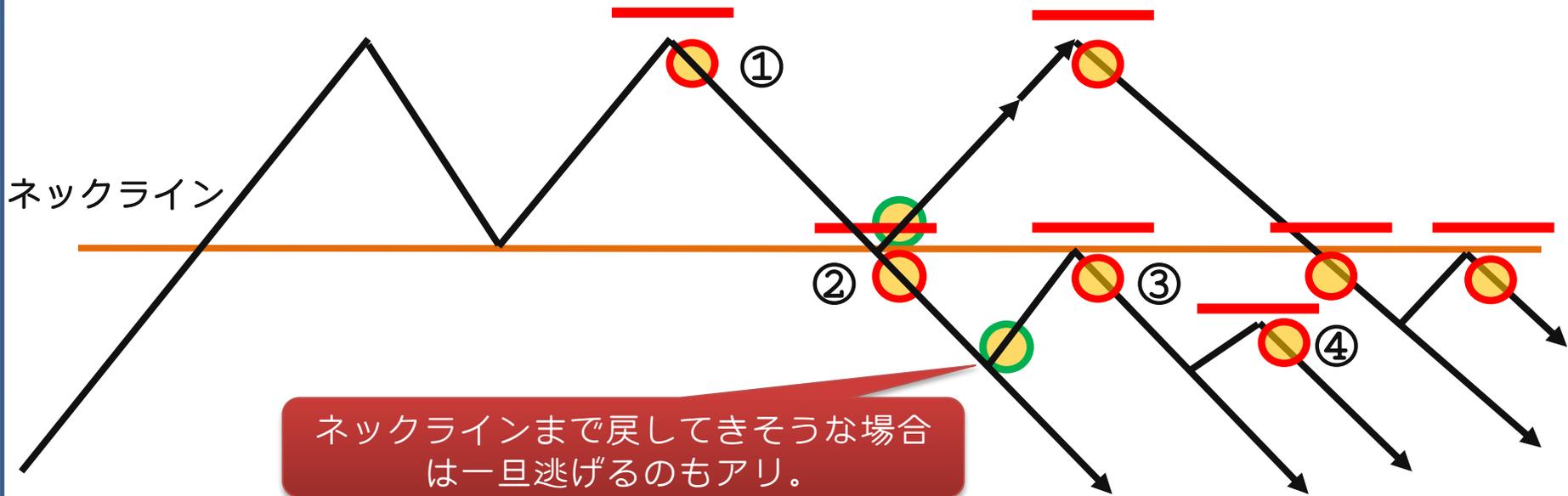
## Wトップ（トリプルトップ）

● = 売りエントリー

● = イグジット

— = 損切り

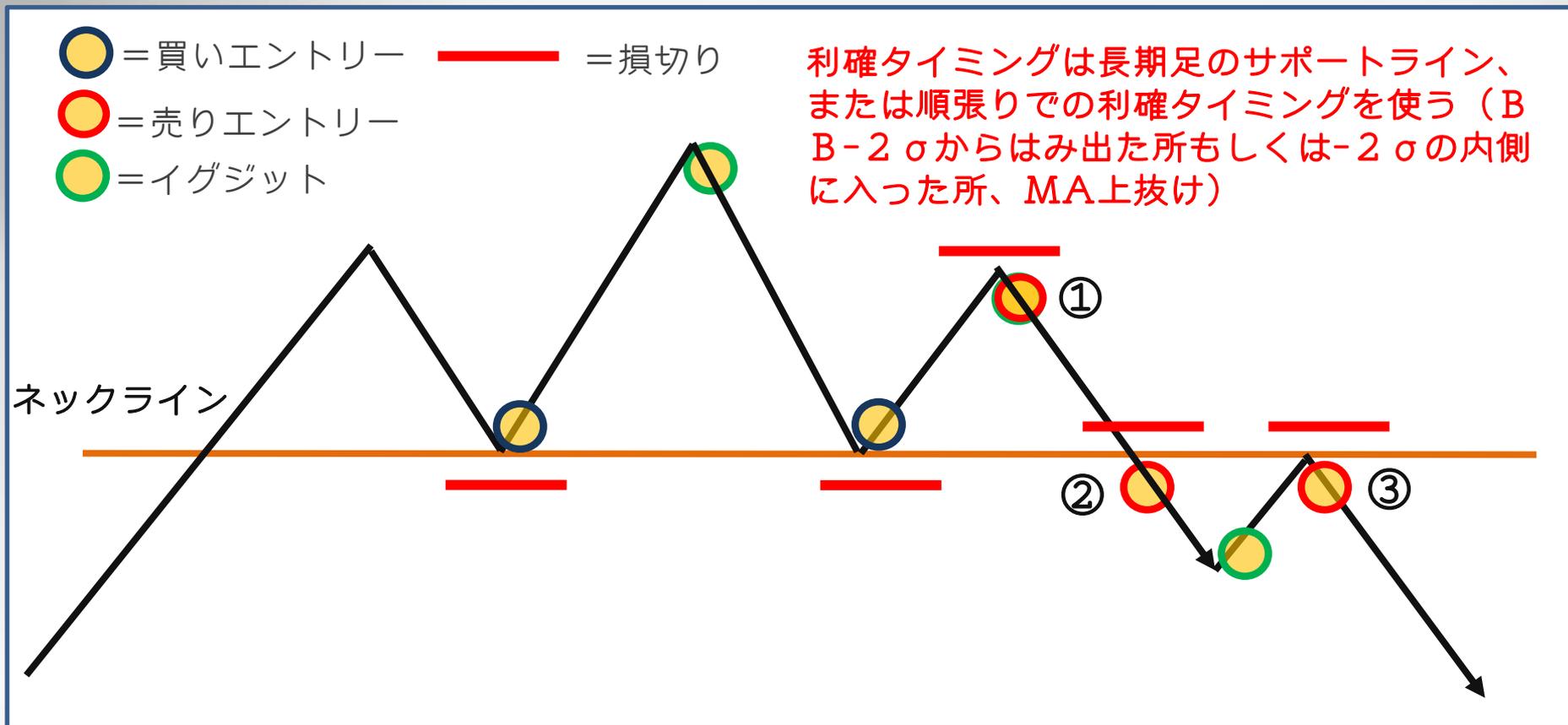
利確タイミングは長期足のサポートライン、または順張りでの利確タイミングを使う（B-2σからはみ出た所もしくは-2σの内側に入った所、MA下割れ）



- ・ ①のエントリーはWトップ形成過程なので上級者向け。起こるであろうWトップを見越してエントリーを仕掛けるので、逆行したら即損切りを忘れない事。
- ・ ②はダマシに会いやすく、建値まで戻ってくると分かってエントリーする場面。第1波になるので見送るのが無難な場面となる。
- ・ ③はサポレジ転換になって下降する場面もしくは第2波となり一番安全なエントリー場面となる。
- ・ ④は第3波。大きくトレンドを取れるところではないが、通常の順張りでエントリーする場面となる。

# ヘッド&ショルダー（三尊天井）でのエントリーポイント、損切り、利確の置き方、エントリーシナリオの立て方

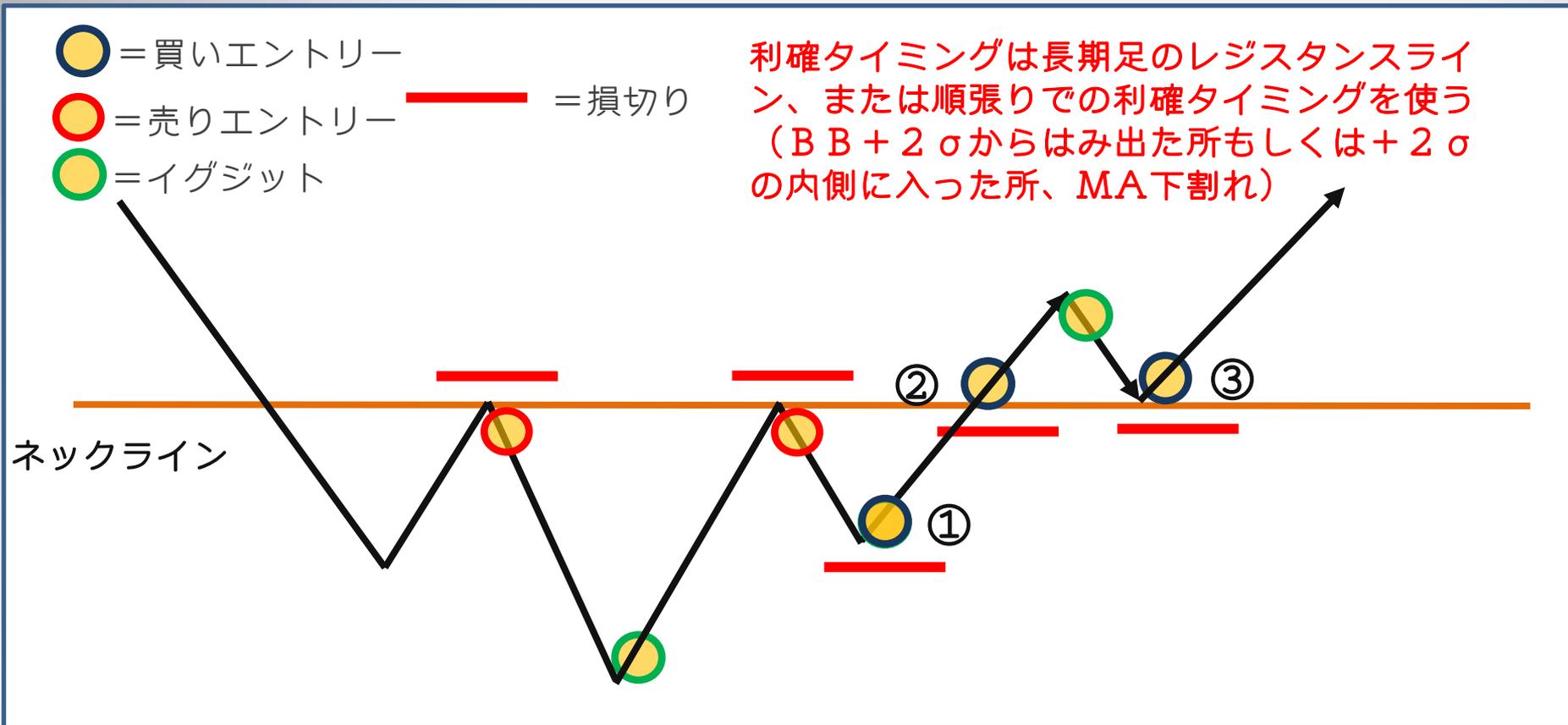
## 三尊天井



- ・ ①のエントリーはH&S形成過程なので上級者向け。起こるであろうH&Sを見越してエントリーを仕掛けるので、逆行したら即損切りを忘れない事。ネックラインをブレイクしたらポジションを維持する。
- ・ ②はダマシに会いやすく、建値まで戻ってくると分かってエントリーする場面。第1波になるので見送るのが無難な場面となる。但し勢いがある相場では戻ってこない場合もあるので飛び乗る時も必要。
- ・ ③はサポレジ転換になって下降する場面もしくは第2波となり一番安全なエントリー場面となる。

# 逆ヘッド&ショルダー（三尊底）でのエントリーポイント、損切り、利確の置き方、エントリーシナリオの立て方

## 逆ヘッド&ショルダー（三尊底）



- ・ ①のエントリーは逆H&S形成過程なので上級者向け。起こるであろう逆H&Sを見越してエントリーを仕掛けるので、逆行したら即損切りを忘れない事。ネックラインをブレイクしたらポジションを維持する。
- ・ ②はダマシに会いやすく、建値まで戻ってくると分かってエントリーする場面。第1波になるので見送るのが無難な場面となる。但し勢いがある相場では戻ってこない場合もあるので飛び乗る時も必要。
- ・ ③はレジサポ転換になって上昇する場面もしくは第2波となり一番安全なエントリー場面となる。

確認しましょう！

水平線 > インディケーター

短期足のインディケーターに  
振り回されないように！！

確認しましょう！

長期足 > 短期足

木を見て森を見ずにならないように！！

確認しましょう！

## 何をどこで使えば分からない状態の方

- ①まずは1時間足のMAの角度に注目
- ②トレンドかレンジを判断します。

MAが右肩上がり、右肩下がり→トレンド  
MAが横ばい→レンジ

これを軸にシナリオを想定していく。

そして、現状が変わる転換の水平線はしっかりと認識するように！！